

令和7年度文化の種まき応援事業 実績報告

No.	団体名	形態	事業名	イベント開催日など	事業会場	事業参加人数	事業内容	記録画像	確定額
1	オーリーブコーラス	単一	ふるさとのよさを歌に込めて～オリジナル曲のコンサートと交流～	①令和7年5月25日(日) ②令和7年9月28日(日)	①牛窓町公民館牛窓分館 ②牛窓町公民館牛窓分館	140	「ふるさとのよさを歌に込めて～オリジナル曲のコンサートと交流」をテーマに「花のコンサート」と題して、年間で合唱コンサートを2回開催した。 ①の「花のコンサート春・夏の章」では、「水仙の花」など10曲を披露した。 ②の「花のコンサート秋・冬の章」では、「秋の七草」など11曲を披露した。 オリジナル曲の作詞作曲及び指揮に近藤康己氏、ピアニストに野崎啓子氏を招へいし、自己研鑽しながら事業を運営した。 季節に合った童謡や唱歌を来場者と一緒に歌うことで、参加型の合唱コンサートとなり、合唱文化のすそ野の拡大につながった。		50,000
2	大笑い一座	単一	戦国、宇喜多家に関する舞台劇の上演	令和7年6月1日(日) 14:00～	岡山市灘崎文化センター	630	宇喜多の隆盛期となった直家、秀家の代には瀬戸内市だけでなく備前・美作地域一帯を治めるまでになり、秀家は岡山城初代城主となった。その岡山市で初の出張公演を行うことで地域の歴史の周知を行い、宇喜多家による大河ドラマ実現を目指す市民の活動を支援するため、「黒瀬川を越えて 宇喜多三代、その先へ」と題した演劇を岡山市灘崎文化センターにて開催した。 630人もの参加があり、芸術文化及び歴史を通じて他地域との交流が実現した。またクラレテクノ株式会社が主催企業として入り、広報や本番での会場提供など様々なサポート体制の中で実現した。		50,000
3	もかけこどもひろば	単一	もかけこどもひろば うらじゃ祭り in もかけ	令和7年10月25日(土)	裳掛小学校 体育館	81	小学校の運動会でうらじゃが披露されたことで、うらじゃへの関心が高まる中、3つのうらじゃ連を招へいし、それぞれの演舞ステージ及び総踊りを行った。 中央公民館登録グループ「あかね空」も参加した。また、活動実績が十分ならじゃ連が出演したことで、継続的な研鑽による一糸乱れぬ調和の尊さが来場者の心を打ち、大いに会場を盛り上げた。総踊りでは来場者も自ら進んで踊りに参加し、会場を巻き込んで一つになった。 世代を問わず大きな好評を得たことで、来年度以降もうらじゃに関する事業を継続していく計画が出てきている。		50,000
4	あいあい保育園30周年実行委員会	単一	瀬戸内の文化を未来へ～地域の風土を活かした子育てと保育～	①令和7年8月2日(土) ②令和8年2月28日(土)	長船町公民館	350	「瀬戸内の文化を未来へ～地域の風土を活かした子育てと保育～」をテーマに瀬戸内市の文化や地域の魅力を保育と結び付けて発信する取組を実施した。 ①子育て講演会では、大豆生田啓友氏を講師に迎え、地域の自然や文化の中で子どもが育つことの大切さを学ぶ機会を設けた。あわせて、子どもたちに寒風陶芸会館と連携して体験コーナーを実施し、子どもたちに地域の文化やものづくりの魅力を実感する機会となった。 ②「あいあいスマイルコンサート」では岡山県出身の「かのんぶ♪」によるコンサートを行った。音楽を通して世代を問わず笑顔になり、市民同士の交流が図られた。		50,000
5	ねりなおし会	単一	ねりなおし会展	令和7年8月30日(土) ～9月17日(水)	黒井山グリーンパーク ゆうゆう交流館	1,723	文化協会員や市内画家が、作品展示(備前焼、絵画、信楽焼など)に加えて、社会福祉施設の利用者である子どもたちの制作を指導した。完成した作品を同じ会場内で展示した。 展示事業として華やかになる効果もあったが、障がいをもつ子どもたちの柔軟な発想や芸術に向き合う姿勢に間近で触れたことで、大いに刺激を受けた。当初の事業計画どおり、主催の芸術家たちも自らの創作活動を「ねりなおす」機会となった。 また、他の分野と合わせて制作したことで芸術を通じた文化交流が加速し、瀬戸内市の芸術文化の盛り上がり一挙に寄与した。 市民のための歌の集い「季節の歌を一緒に楽しみましょう」として年間3回、参加型の歌の集いとして開催した。		37,987
6	せとうちこども合唱団 ティンカーベル	単一	市民のための歌の集い ～誰でも歌える季節の歌を 楽しみましょう～	①令和7年6月8日(日) ②令和8年1月25日(日) ③令和8年3月8日(日)	長船町公民館 夢いっぱいホール	428	①「夏の歌を市民の皆さんと」。武久前市長がゲストにて登場。竹久夢二の「母」などを歌った。 ②「冬の歌を市民の皆さんと」。 ③「春の歌とお別れの歌を市民の皆さんと」。市内在住のプロ歌唱家、望月眸氏によるソロ歌唱を披露した。また、市内合唱団がステージに立ちリードして来場者と一緒に歌った。 合唱を通じて、多くの関係者が関わり、交流することで、充実した事業となった。市内6団体の合唱グループによる合唱と、中学校3校と邑久高等学校による校歌斉唱の収録動画の上演を行った。 フィナーレでは、全ての出演グループがステージに上がり、来場者と一緒に「ふるさと」を歌った。		50,000
7	瀬戸内市合唱コンサート 実行委員会	単一	瀬戸内市合唱コンサート2025	令和7年10月5日(日)	長船町公民館 夢いっぱいホール	264	合唱グループ同士の交流やお互いの刺激とつづ、学習成果の発表の場として大変意義深い事業となった。また、市内中高生の参画によって次世代への合唱文化の継承を促進した。		50,000
合計						3,616			337,987

親子de体験みつかるせとうち開催事業2,430人+ホール・ロビーパフォーマンス事業171人+文化の種まき応援事業3,616人
【全事業参加人数】6,217人 (目標値は7,000人であり、未達成。達成率は88.8%となった。)

【瀬戸内市アーティストリスト「みつかるせとうち」登録件数】67件 (目標値は70件。現在の達成率は95.7%。)